

- 問1 サハラ砂漠の南縁に位置するサヘル地域において、砂漠化が急速に進行している直接的な人間活動の背景として、最も適切な説明はどれですか。
（2015年 千葉県公立入試 類似）
- 大規模な灌漑農業の実施による地下水の枯渇と塩害の発生
 - 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作
 - 工業化の進展による大規模な大気汚染と酸性雨の影響
 - 熱帯林の過剰な伐採による地力の低下と土砂の流出
- 問2 コートジボワールの輸出統計において、カカオ豆が輸出額全体の約28%と最も大きな割合を占めているような経済構造について、その名称と課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2022年 栃木県公立入試 類似）
- 工業製品の輸出を主とする加工貿易であり、輸入する原材料の価格高騰によって製品の国際競争力が低下しやすい。
 - 希少な鉱産資源の輸出のみに依存する資源依存型経済であり、資源が枯渇すると将来的に経済が立ち行かなくなる。
 - 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。
 - 国内の消費を自国の生産でまかなう自給自足経済であり、国際社会の経済変動による影響をほとんど受けない。
- 問3 緯度がほぼ同じアフリカの2つの都市について、低地にある都市では月平均気温が21度から34度という高温を示すのに対し、エチオピア高原付近にある都市では年間を通じて14度から18度程度と、冷涼な気候となります。このように緯度が等しくても気温に大きな差が生じる理由として、最も適切なものはどれですか。
（2019年 愛媛県公立入試 類似）
- 標高が高くなるにつれて気温が低下するため
 - 年間降水量が多いために地表の熱が奪われているため
 - 季節風の影響で乾いた風が吹き続けているため
 - 寒流の影響で冷たい空気が流れ込んでいるため
- 問4 サヘル地域において、砂漠化が進行する主な原因の一つである「過放牧」の説明として、最も適切なものを選びなさい。
（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- 大規模な灌漑施設を建設して地下水を過剰に汲み上げ、毛細管現象によって地表に塩分を蓄積させること
 - 人口増加に伴い家畜を増やしすぎたことで、再生能力を超えて草を食べ尽くし草地を破壊すること
 - 農地を確保するために広大な熱帯林を焼き払い、その灰を肥料として利用した後に土地を放置すること
 - 化学肥料を大量に使用し続けたことで土壌の微生物が死滅し、土地が本来持つ生産力を失うこと
- 問5 サハラ砂漠の南側に位置する半乾燥地帯のサヘルでは、近年、砂漠化が急速に進行し、食糧不足などの深刻な問題が生じています。この地域で砂漠化が進んでいる主な背景として、自然要因以外で最も適切な説明はどれですか。
（2018年 岐阜県公立入試 類似）
- 熱帯雨林の急速な拡大により、土地の栄養分が奪われ土壌が劣化したため。
 - 工業化による酸性雨の影響で、乾燥帯特有の植生が枯死してしまったため。
 - 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。
 - 大規模な灌漑施設の建設により地中の塩分が地表に集まり、塩害が発生したため。
- 問6 ガーナやコートジボワールなど、ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ諸国において、植民地時代にヨーロッパ諸国から持ち込まれたカカオなどの特定の農作物の生産と輸出に、国の経済が大きく依存している状況を何と呼びますか。
（2024年 山口県公立入試 類似）
- 公正貿易（フェアトレード）
 - モノカルチャー経済
 - 緑の革命
 - プランテーション農業
- 問7 アフリカの多くの国々で見られる、輸出総額の大部分を原油や特定の農産物といった、加工されていない一次製品の輸出に依存している経済構造を何といいますか。
（2020年 高知県公立入試 類似）
- モノカルチャー経済
 - 輸入代替工業化
 - 知識集約型経済
 - 循環型経済
- 問8 北緯9度、東経38度付近に位置し、アフリカ大陸の東部に属する国を次の中から選びなさい。
（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- ウズベキスタン
 - オーストラリア
 - エチオピア
 - ブラジル
- 問9 世界各地で産出される鉱産資源のうち、リチウムやコバルトなどに代表される「レアメタル」の地理的な特徴と、産業における役割について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。
（2025年 栃木県公立入試 類似）
- 石炭や石油と同じ「化石燃料」の一種であり、主に火力発電の燃料として利用されることで、世界のエネルギー供給の主軸を担っている。
 - 鉄やアルミニウムと同じ「主要金属（ベースメタル）」に分類され、主に大型の船舶や橋梁を造るための主原料として利用される。
 - 地球上のあらゆる地域に均等に埋蔵されており、安価で容易に採掘できるため、建築資材として大量に消費されている。
 - 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。
- 問10 ナイジェリアのように、輸出総額の大部分を原油や石油製品などの特定の資源に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済構造を持つ国が抱える課題についての説明として、最も適切なものはどれですか。
（2019年 静岡県公立入試 類似）
- 人口が多いため国内での資源消費量が多くなり、輸出に回す余力がなくなる。
 - 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。
 - 工業化が進んでいないため、原油を精製して石油製品として輸出することができない。
 - 特定の資源の採掘に特化することで、他国との貿易摩擦が激化しやすくなる。
- 問11 2000年から2020年にかけてのアフリカ州における農業統計では、キャッサバなどの主要作物の生産量が大幅な伸びを見せています。この背景にある、生産量増加を実現した主な要因の説明として最も適切なものはどれですか。
（2024年 山形県公立入試 類似）
- 耕作地を広げる収穫面積の拡大と、単位面積あたりの収穫量を増やす生産性の向上の両方
 - 伝統的な焼畑農業のみによる耕作面積の維持と、化学肥料の使用を一切禁止する政策
 - 急激な人口減少に伴う食料余剰の発生と、先進国への輸出量の制限
 - 収穫面積を大幅に縮小させる一方で、バイオ燃料向けの特定作物への作付け集中
- 問12 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。
（2015年 富山県公立入試 類似）
- 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。
 - 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。
 - 太平洋上を南北に通り、日付を調整する日付変更線である。
 - 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。
- 問13 世界の大陸ごとの気候帯の割合を示した統計において、乾燥帯が四十六点七パーセント、熱帯が三十八点六パーセントを占め、乾燥帯の面積割合が最も大きいという特徴を持つ大陸はどこですか。
（2024年 栃木県公立入試 類似）
- 南アメリカ大陸
 - アフリカ大陸
 - 北アメリカ大陸
 - ユーラシア大陸